

選 択 問 題 紙

経済学部 1・2 部

人文学部 1・2 部（英米文化学科）

2025 年 2 月 9 日

10：00～11：00（60分）

注 意 事 項

—— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。——

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

受験する学部（1・2部の区別を含む）に該当する問題のページと解答用紙の色は下表の通りである。

選択問題	ページ	解答用紙
日 本 史	2 ～ 9	水 色
世 界 史	10 ～ 16	緑 色
地 理	18 ～ 27	紫 色
政 治・経 済	28 ～ 36	桃 色
数学（経済学部 1 部）	38 ～ 42	黄 色
数学（経済学部 2 部）	38 ～ 42	灰 色

2. 解答用紙は 1 枚だけ提出すること。2 枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。
5. 試験終了まで退室してはいけない。
6. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

—— 以下は数学を選択する受験者のみに関する注意である。——

7. 数学の解答用紙は表裏両面である。数学の解答用紙には答えだけでなく、導出の過程も記入すること。

問題 1，2 が必須で，問題 3，4，5 については，これらの中から 1 問を選択し，解答用紙の ☐ の中に選択した問題の番号を記入すること。

なお，問題 2 は，問題 A，B のどちらか一方の問題を選択し，問題 2 の解答欄にある ☐ の中に選択した問題の記号（A または B）を記入すること。

世界史

1

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

アテネ（アテナイ）では前508年に指導者となったクレイステネスが、従来の血縁的な部族を解体して新たに地縁的な10部族を創設し、政治・軍事の単位とした。これにより貴族の特権が否定され、民主政が実現された。さらにクレイステネスは、僭主の出現を阻むために（ 1 ）の制度も設けた。イオニア地方のギリシア人植民市が反乱を起こしたことをきっかけに始まったペルシア戦争では、民主政によって団結を固めたアテネ市民の重装歩兵軍が活躍した。また軍艦の漕ぎ手として戦争に参加した無産市民の発言力も高まった。この戦争に勝利したことで、ギリシア人はオリエントの専制支配からポリスの独立と自由を守ったという自信を深めた。

その後アテネでは（ 2 ）の指導のもと、より徹底的な民主政が実現した。そこでは成年男性市民の全体集会である（ 3 ）が多数決で国家の政策を決定し、将軍など一部を除き、一般市民から抽選された任期一年の役人が行政を担当した。裁判も抽選された多数の陪審員が、民衆裁判所において投票で判決を下した。アテネの民主政は市民全員が参加する直接民主政であった。前431年にペロポネソス戦争がはじまると、全ギリシア世界は民主政ポリスを中心とするアテネ側と貴族政ポリスを中心とする（ 4 ）側の二陣営に分かれて戦うことになった。アテネは戦争中に疫病が流行して指導者の（ 2 ）を失い、また無責任な言動で民衆に迎合する扇動政治家による衆愚政治に陥り、弱体化して敗れた。

前4世紀も民主政は継続したが、世紀後半になると北方のマケドニアがフィリッポス2世のもとで軍勢力を強め、前338年（ 5 ）の戦いでアテネとテーベの連合軍はマケドニアに敗れた。アテネにはマケドニア軍が進駐し、アテネ民主政は廃止された。

問1 （ 1 ）～（ 5 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、ペルシア戦争が始まったときのアケメネス朝ペルシアの王の名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. キュロス2世 イ. ダレイオス1世 ウ. カンビュセス2世
エ. クセルクセス1世

問3 下線部(b)に関連して、前399年に民衆裁判所で有罪判決を受け刑死した哲学者の名を答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、この戦争の経過を『戦史』（『歴史』）にまとめた歴史家の名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. トウキディデス イ. アリストファネス ウ. ヘロドトス エ. ホメロス

問5 下線部(d)に関連して、この別名をカタカナで答えよ。

問6 下線部(e)に関連して、フィリッポス2世の息子でギリシアからインドにまたがる大帝国を築いた人物の名を答えよ。

2

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

イギリス領北アメリカに成立した13植民地^(a)はそれぞれ成立の経緯やキリスト教の宗派もちがい、相互の政治的結びつきはなかった。しかし、植民者のあいだには自立的な気風という共通点があり、1619年に開かれた（ 1 ）植民地^(b)の議会をはじめとして自治制度がつくられていた。

^(c)七年戦争で大きな財政赤字を背負ったイギリス政府は、戦後の軍事費を植民地に負担させようとして、1765年、植民地での商取引や新聞などに課税する（ 2 ）を制定した。植民地側は、「代表なくして課税なし」という原則を主張して、これを撤廃させた。1773年には、本国議会在が茶法によって東インド会社に茶の独占販売権を与えたため、（ 3 ）が起こった。本国がこれに制裁措置をとると、1774年、植民地側はフィラデルフィアで第1回（ 4 ）を開催し抗議した。

1775年4月、ボストン郊外のレキシントンとコンコードで起こったイギリス軍と植民地軍の武力衝突によって、アメリカ独立戦争^(d)が始まった。第2回（ 4 ）で、植民地軍の最高司令官には、のちの合衆国初代大統領に就任する（ 5 ）が任命された。また、君主制度の弊害を説いた（ 6 ）の『コモン=センス』は植民地の人々の独立心をかきたてた。1776年7月4日、ジェファソン^(e)らが起草した『独立宣言』が採択され、翌77年には国名をアメリカ合衆国^(f)とした。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 6 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、下の(1)・(2)の問いに答えよ。

(1) 13植民地に関する記述として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 1681年、ウィリアム=ペンがクウェーカー教徒の信仰を保護する地としてペンシルヴェニアを建設した。

イ. 13植民地のうち最後に成立したのがジョージアである。13植民地の南端に位置し、現州都はアトランタである。

ウ. 1620年、ピルグリム=ファーザーズと呼ばれるピューリタンを中心とする人々がプリマスに上陸した。

エ. イギリスはフランスが開いた植民地を奪いとり、その中心地ニューアムステルダムをニューヨークと改称した。

(2) 1776年に独立を宣言した13植民地に含まれないものはどれか。次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. コネティカット イ. メリーランド ウ. フロリダ エ. デラウェア

問3 下線部(b)に関連して、商品作物生産を目的とし、黒人奴隷を用いてタバコなどを栽培していた大規模農場を何というか、カタカナで答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、この時代の出来事として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. ハイチの黒人による奴隷解放と独立のための運動が起こり、奴隷貿易や奴隷制に大きな影響を与えた。
- イ. 北アメリカにおいて、フランスと先住民が連合してイギリスと戦い、イギリスが勝利した。
- ウ. イギリス東インド会社軍が、フランス軍を後ろ盾としたベンガル太守軍と戦い、それを破った。
- エ. イギリス・フランス・スペインの間で条約が結ばれ、イギリスは北米・インドでの優位を確定させ、イギリス植民地帝国の基礎が確立した。

問5 下線部(d)に関連して、下の(1)・(2)の問いに答えよ。

- (1) ロシアのエカチェリーナ2世を中心に結成され、スウェーデンやデンマークなども参加し、イギリスを外交的に孤立させて間接的に植民地を援護した同盟を何というか、漢字6字で答えよ。
 - (2) フランスの自由主義貴族で、独立戦争に義勇隊を率いて加わり、のちにフランスの『人権宣言』の起草に関わった人物は誰か、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。
- ア. フランクリン イ. ラ=ファイエット ウ. ロベスピエール エ. コシュエシコ

問6 下線部(e)に関連して、1803年、ジェファソンはナポレオンからミシシッピ川以西のフランス領地域を購入した。この地域を何というか、カタカナで答えよ。

問7 下線部(f)に関連して、下の(1)・(2)の問いに答えよ。

- (1) アメリカ合衆国の成立に関する記述として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。
- ア. 『独立宣言』は、グロティウスの自然法思想に基づき基本的人権や革命権について述べており、のちのフランス人権宣言にも大きな影響を与えた。
- イ. 1787年、フィラデルフィアで開かれた憲法制定会議が合衆国憲法を制定し、連邦政府の権限が強化されることになった。
- ウ. アメリカ連邦議会は、各州2人の代表から構成される上院と、人口に比例して各州の議員数が割りあてられる下院の二院からなっている。
- エ. 合衆国憲法批准が進められるなか、連邦政府の権力強化を目指す連邦派と、州の自治権や権限の維持を主張する反連邦派（州権派）のあいだで対立が生じた。
- (2) アメリカの独立は、フランス革命にも多大な影響を与え、その後、ラテンアメリカ諸国の独立も続いた。貿易や人の移動などで結びつきが強まるなか、18世紀後半から19世紀前半に展開した一連の変革運動を、総称して何と呼ぶか、漢字で答えよ。

〔解答欄〕 _____ 革命

3

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

イタリア遠征・エジプト遠征などで名声を得たフランスの将軍ナポレオン＝ボナパルトは、1799年にクーデタをおこして権力を握り、1804年には皇帝ナポレオン1世として即位した。ナポレオンは1805年にアウステルリッツの戦いでオーストリア・ロシアの連合軍に勝利し、1806年には西南ドイツ諸国を保護下においてライン同盟を結成させ、神聖ローマ帝国を解体した。つづいてプロイセンにも勝利しドイツの大半を影響下に置いたうえ、ポーランド地方には傀儡国家のワルシャワ大公国を設立し、さらにはイベリア半島に出兵してスペインを従属国とするなど、ヨーロッパ大陸の大半を支配下に置いた。

しかし1812年に始めたロシア遠征が失敗に終わると、これを機に諸国民が一斉に解放戦争に立ち上がり、1813年ライプツィヒの戦いでフランス軍は破れ、ナポレオンは退位してエルバ島に幽閉された。その後ナポレオンは1815年にエルバ島を脱出し、一時再起したが、ワーテルローの戦いに敗れ、今度はセントヘレナ島に流されその地で没した。

ナポレオンの没落後、ヨーロッパはウィーン会議での合意事項に基づくウィーン体制の時代に入った。フランスでは復古王政、七月王政の時代が続いたが、1848年2月にパリで二月革命が勃発し、共和政の臨時政府が樹立された。すると同年12月に行われた大統領選挙で、ナポレオン1世の甥であるルイ＝ナポレオンが当選した。ルイ＝ナポレオンはその後クーデタによって独裁権を握り、国民投票で帝政を復活させナポレオン3世を名乗った。

ナポレオン3世は自由貿易によって国内産業を育成するため、イギリスと通商条約を結び、パリで二度も万国博覧会を開催した。また鉄道建設や都市改造などを通じて本格的な工業化を推進した。一方で国内の支持基盤をまとめるために、クリミア戦争、第二次アヘン戦争（アロー戦争）、イタリア統一戦争、インドシナ出兵、メキシコ出兵など積極的な対外政策を行った。しかし1870年に勃発したプロイセン＝フランス戦争ではプロイセン軍に惨敗し、自らも捕虜となって第二帝政は崩壊した。

問1 下線部(a)に関連して、ナポレオン遠征当時に、エジプトを支配下に置いていた国の名を答えよ。

問2 下線部(b)に関連して、神聖ローマ帝国最後の皇帝を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. フランツ2世 イ. カール5世 ウ. ヴィルヘルム1世 エ. フリードリヒ2世

問3 下線部(c)に関連して、ナポレオンに敗れたプロイセンにおいて、「ドイツ国民に告ぐ」という連続講演を行い、ドイツ人の国民意識を鼓舞した哲学者を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. カント イ. ヘーゲル ウ. フィヒテ エ. シュタイン

問4 下線部(d)に関連して、ナポレオン軍に対するスペイン市民の抵抗を描いた「1808年5月3日」などの作品で知られる画家を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. ダリ イ. ゴヤ ウ. ベラスケス エ. エル＝グレコ

問5 下線部(e)に関連して、ナポレオンのロシア遠征当時のロシア皇帝を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. アレクサンドル1世 イ. ニコライ2世 ウ. イヴァン4世 エ. ピョートル2世

問6 下線部(f)に関連して、ナポレオンが流されたイギリス領セントヘレナ島の位置する海域を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. インド洋 イ. 南大西洋 ウ. 北海 エ. 地中海

問7 下線部(g)に関連して、ウィーン会議の合意事項にあたらないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. イギリスはセイロン島とケープ植民地を獲得した。
- イ. ライン同盟は廃止され、ドイツには新たにドイツ連邦が成立した。
- ウ. スイスが永世中立国として承認された。
- エ. ポーランドではポーランド人を王とするポーランド王国が成立した。

問8 下線部(h)に関連して、復古王政を開始した王と、七月王政を開始した王の名をそれぞれ答えよ。

問9 下線部(i)に関連して、二月革命はヨーロッパ各地に波及し「1848年革命」と総称されるが、その直接的影響を受けた事象の説明として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. イタリアではマッツィーニらがローマ共和国を樹立したが、短命で終わった。
- イ. プロイセンではビスマルクが首相に就任し、市民革命を弾圧した。
- ウ. ハンガリーではコシュートらが独立運動を展開した。
- エ. オーストリアではメッテルニヒが失脚した。

問10 下線部(j)に関連して、このクーデタについて『ルイ=ボナパルトのブリュメール18日』という本を著した、『資本論』などでも知られるドイツの経済学者の名を答えよ。

問11 下線部(k)に関連して、第二次アヘン戦争（アロー戦争）の説明として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 中国の役人である林則徐によるアヘンの厳しい取り締まりにフランス側が反発する形で始まった。
- イ. 中国側は曾国藩・李鴻章などの義勇軍がフランス軍に立ち向かった。
- ウ. 戦闘の過程で、北京にある円明園が破壊された。
- エ. 戦争の結果、中国は香港島を割譲させられた。

問12 下線部(l)に関連して、フランスはこの後フランス領インドシナ連邦を成立させ、その後も東南アジアで植民地を拡大させたが、その支配領域にあたらない国・地域名を次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. ベトナム イ. カンボジア ウ. タイ エ. ラオス

問13 下線部 (m) に関連して、メキシコ出兵の説明として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 対外債務の返済停止を口実に、フランス・イギリス・スペインが共同で行ったが、イギリス・スペイン軍は間もなく撤兵した。

イ. ハプスブルク家のマクシミリアンがメキシコ皇帝に迎えられた。

ウ. アメリカ大統領のモンローは、モンロー主義に基づいて出兵に対し抗議を行った。

エ. フアレスらの指導によるメキシコ側の抵抗が激しくなったことにより、フランス軍も最終的に撤兵を余儀なくされた。

問14 下線部 (n) に関連して、第二帝政崩壊後、プロイセンとの早期講和を求める臨時政府に反対して、パリの労働者や中下層市民が樹立した自治政府の名称を答えよ。

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

朝鮮では、党争などによる政治的動揺が続き、19世紀にはしばしば反乱がおこっていた。また、1860年代にはいると、^(a)欧米諸国が朝鮮に対し開国をせまるようになった。当時、自身の子を王（高宗）に即位させて実権を握っていた（ 1 ）は、欧米諸国からの開国要求を拒否し、武力で追い払う強硬策をとった。いっぽう日本との間では、17世紀以来、外交関係を維持していたが、日本は1875年に（ 2 ）事件をおこして朝鮮に交渉をせまり、翌年に（ 3 ）を締結した。しかし、これは領事裁判権などを含む不平等なものであり、朝鮮は釜山など3つの港を開港することになった。

当時の朝鮮国内では、欧米勢力の排斥を主張する衛正斥邪派（攘夷派）と、^(b)日本や清を参考に近代化を進めようとする開化派（改革派）が対立していたが、さらに、日本に接近して急進的な改革をはかろうとした（ 4 ）らの若手官僚グループと、清との関係を維持しながら漸進的な改革を進めようとする王の外戚一族など、異なる立場もみられた。その結果、衛正斥邪派の兵士らによる（ 5 ）と、急進開化派によるクーデタである（ 6 ）があいついで起こった。こうした争乱に際し、^(c)重要な朝貢国である朝鮮への影響力を確保しようとする清と、それに対抗して朝鮮に進出しようとする日本は、ともに朝鮮への介入をくりかえし、両国による軍事衝突の危険が高まった。そして1894年に、新宗教の幹部らの主導により（ 7 ）が起きると、日本と清の軍が朝鮮に出兵し、日清戦争へと発展した。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 7 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、朝鮮で16世紀半ば以降に政官界を独占して政治闘争を繰り返した、有力な家柄を中心とした特権階層の人たちは、一般的に何と呼ばれるか、答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、1860年ごろから清で始まった、ヨーロッパの近代技術導入を中心とした富国強兵運動は何と呼ばれるか、答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、中国の皇帝が周辺諸国の支配者に位階を与え、君臣関係を結ぶことによって形成された国際体制は何と呼ばれるか、漢字4字で答えよ。

(こ の ペ ー ジ は 白 紙 で す)